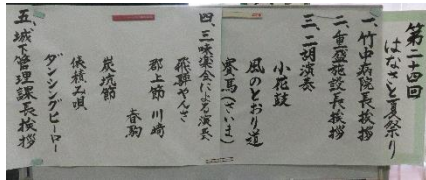


はなさと夏祭り

第226号
2024/9/1

はなさと夏祭り



8月28日(水)今年も夏祭りを開催しました。
今年度は、はなさと全体での開催となりました。
催し物は、はなさとスタッフと外部の方による『二胡演奏』『三味線と太鼓演奏』です。
『二胡演奏』で使用された楽器は中国の楽器です。今回はアップテンポな中国古典曲をメインとした演奏を計3曲を披露して下さいました。『三味線と太鼓演奏』では、三味線の繊細な音色と共に太鼓の力強い音が加わり最高のコラボ演奏でした。ひだやんさ等、生演奏でスタッフ達がノリノリで踊りました。利用者の皆さんもとても楽しめました。

2階3階ではそれぞれフォトスポットを作成し利用者の皆さんと撮影会も行いました。お祭りはつぴを着ていただき笑顔で「ハイポーズ！」と素敵な写真が撮れました。



昼食の行事食も豪華なメニューで利用者の皆さん喜ばれました。「美味しいね！」とペロッと食べ終えていました。



久しぶりに利用者さんが一同に集まって開催できた夏祭り。二胡の音色に酔いしれ、三味線や太鼓の演奏に合わせて体が動く、とても楽しい時間を過ごすことができました。来年は、利用者さんご家族も一緒に、笑顔がいっぱいの盛大なお祭りをしたいと思います。

七タレクリエーション

飛騨地方では七タレは8月8日ですよね。はなさとでは、8月上旬になると七タレの飾り付けを行います。今年も利用者の皆さんやスタッフが短冊に願い事を書いて笹の葉へ結びました。色とりどりのキラキラした飾り付けも添えて豪華な七タレとなりました。

その他、七タレを用いたレクリエーション、題して『織姫様と彦星様が出会えますように...』を行いました。紙コップやペットボトル、うちわを使用した簡単な遊びですが利用者の皆さん、スタッフ共に真剣に取り組みました。



高齢避難者が帰郷されました
能登半島地震で被災し避難されている四名のうち一名の利用者さんが8月28日に帰郷されました。

長い間、老健はなさとで過ごして頂きました。職員一同お別れを寂しく思いましたが、住み慣れた地域で過ごしていただけることに喜びも感じました。
これからもお元気で過ごされることを心より願っております。